

こんにちは。留学にきてから約 5 ヶ月が経ち、明日で私の留学期間の半分が終わることになります。アメリカで新しい年を迎えてから、こちらでは今までより寒くなり、外には雪が積もっています。12 月にはクリスマス休暇があり、ホストファミリーとより一層たくさんの時間を過ごすことができました。ちなみにクリスマス休暇は名前の通りクリスマスのための休暇なので、クリスマス前の週から始まり 1 月 2 日に終わります。3 日から学校が始まるのですが、私はまだ新年の気分でした。例えば、お店で売っているデコレーションもクリスマスは多種多様に売っているのにニューイヤー用には Happy New Year と書かれたカチューシャなどしか売ってないことには驚きました。

さて、私はクリスマスをホストファミリーとホストファザーの家族と集まって過ごしました。クリスマス日は感謝祭と同じように家族で過ごすことが大切にされているそうです。久しぶりにホストファザーの家族に会えてゲームをしたり一緒に料理を食べながら話したりすることがとても楽しかったです。また、日本と違うクリスマスの過ごし方をアメリカで経験できたのも嬉しかったです。前回の報告書にも少し書いたのですが、ホストファミリーもその家族もみんなを楽しく暖かくしてくれる人たちで、そんな人たちと家族のように時間を過ごせることが留学に来て良かったと思うことの一つです。

今まででアメリカの行事や文化をたくさん経験することができたので、私は大晦日に日本の年越しそばをホストファミリーに作りました。意外なのは、材料がいつも行く食料品店にも売っていることです。というのも、その食料品店には世界各国の食材を集めたコーナーがあるからです。また、えびの天ぷらはチルドコーナーに普通の揚げ物と一緒に並んでいて、驚きました。作った年越しそばはホストファミリーに喜んでもらえました。他にも、私はスペインからの留学生のホストシスターがいるのですが、スペインの年越しの行事も体験しました。新しい年になる前の 12 秒間で 12 粒のブドウを食べるというもので、食べられたブドウの数だけ新年にいい月があるそうです。私は途中で笑ってしまって 5 粒くらいしか食べられなかったけれど、ホストシスターはしっかり 12 粒成功しました。それぞれ違う国の行事を体験出来て面白かったです。

2023 年があっという間に過ぎて、留学期間もおよそ残り半分です。今まで色々な経験や学びをしてきましたが、今年は経験するだけ、学ぶだけではなく、自分が持っていることもたくさん共有できるように成長したいです。2024 年はいつも通りの年明けではありませんでしたが、つらいことがあっても前向きに残り時間を楽しみたいです。